

とよおかし 議会だより



第 64 号

平成29年12月発行

船上で水揚げされた「津国山かじ」の目利きをする漁師

もくじ

議長、副議長就任あいさつ	2
委員会等の構成、会派の紹介	3～5
新議員の紹介	6～9
市議会 Q & A	10～11
編集後記ほか	12

編集 / 議会広報広聴特別委員会 発行 / 豊岡市議会 〒668-8666 豊岡市中央町2-4 TEL 0796-23-1119 FAX 0796-24-8041
URL <http://www.city.toyooka.lg.jp> E-mail gikai@city.toyooka.lg.jp

議会体制決まる

11月臨時会

平成29年第6回豊岡市議会（臨時会）を11月16日に開催しました。臨時会では、正副議長を選出し、監査委員の選任に同意をしました。続いて、各常任委員会等の委員等の選任が行われ、新しい議会体制がスタートしました。



木谷敏勝
監査委員



伊藤 仁
副議長



嶋崎宏之
議長

未来のために今やるべきこと

副議長 伊藤 仁

このたびの議会役員改選におきまして、副議長を拝命いたしました。光栄に感じますとともに、あらためて身の引き締まる思いであります。

豊岡市には、多くの課題が山積しています。少子化は人口減少を招き、人口減少は地域コミュニティの崩壊、労働力の減少、経済活動の縮小や財政危機など、さまざまな問題を引き起こし、豊岡市の存続をも脅かす深刻な問題です。子育て世代への支援が必要だと考えています。国・県・市が連携し、取り組まなければならない大きな課題であります。

豊岡市の未来が議会で議論されています。副議長として、活発な議論が行われるように、努力をしまいたいと考えています。

また、議会改革につきましても推進されるように努力をしまいたいと思います。

「魅力あふれるふるさと豊岡を愛し、守り、育み、未来に伝えていく」ことを目指してまいります。市民の皆さまのご支援とご協力をお願い申しあげ、就任のごあいさつといたします。

活発な開かれた議会を目指して

議長 嶋崎 宏之

このたびの議会役員改選におきまして、議員各位のご推挙を賜り、議長に就任いたしました。

身に余る光栄であり、その職責の重大さに改めて身の引き締まる思いであります。

さて、豊岡市では、地方創生総合戦略の中心となる少子高齢化に伴う人口減少問題が大きくクローズアップされている今、これまでの総合計画に代わる基本構想に定めたまちの将来像「小さな世界都市ーローカル&グローバルシティー」を実現するため、前期4年間の市政経営方針が策定されております。

また、地方議会に対しましては、全国的にもまだまだ厳しい視線が注がれています。豊岡市議会といたしましても、議員それぞれが、資質の向上および研鑽に努め、これまで以上に市民ニーズの的確な把握に努め、活発な開かれた議会を目指してまいりたいと思います。

市民の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申しあげ、就任のごあいさつとさせていただきます。

新しい委員会の構成

総務委員会(7名)



村岡 峰男

伊藤 仁

委員長
松井 正志

上田 倫久

副委員長
竹中 理

土生田仁志

西田 真

- 【重点調査事項】
- ① 基本構想と市政運営について
 - ② マイナンバー制度の運用(活用)について
 - ③ 地方財政及び行財政改革について
 - ④ 公共施設マネジメントについて
 - ⑤ 地域情報化の課題と対応について
 - ⑥ 消防行政の推進について

文教民生委員会(8名)



足田 仁司

井上 正治

岡本 昭治

田中藤一郎

石津 一美

委員長
浅田 徹

副委員長
上田 伴子

福田 嗣久

- 【重点調査事項】
- ① 福祉等の充実について
 - ② 医療の確保について
 - ③ 環境衛生について
 - ④ 交通安全・防犯対策について
 - ⑤ 教育をめぐる諸問題について
 - ⑥ 幼保二元化について
 - ⑦ 文化財の保護と伝統文化の継承について
 - ⑧ 地域コミュニティについて
 - ⑨ 生涯学習について

建設経済委員会(8名)



芦田 竹彦 井垣 文博 関貫久仁郎 清水 寛
 青山 憲司 委員長 奥村 忠俊 副委員長 椿野 仁司 木谷 敏勝

- 【重点調査事項】
- ① 環境経済戦略の推進について
 - ② 農林水産業・商工・観光・特産振興等経済支援、地域活性化施策の推進について
 - ③ 有害鳥獣対策の推進について
 - ④ 地域内幹線道路の整備促進について
 - ⑤ 都市計画マスタープランについて
 - ⑥ 公営住宅のあり方について
 - ⑦ 下水道事業計画及び地域水道ビジョンの推進について

予算決算委員会(議長を除く23名)

※写真は省略します。

- 【重点調査事項】 ①一般会計予算に関する事項について ②一般会計決算に関する事項について

議会運営委員会(委員8名と議長・副議長)



松井 正志 奥村 忠俊 竹中 理 西田 真 木谷 敏勝 浅田 徹
 議長 嶋崎 宏之 委員長 福田 嗣久 副委員長 関貫久仁郎 副議長 伊藤 仁

- 【重点調査事項】
- ① 議会の運営に関する事項
 - ② 会議規則、委員会条例等に関する事項
 - ③ 議長の諮問に関する事項

特別委員会 【◎は委員長、○は副委員長】

<p>議会広報広聴特別委員会 (8名)</p> <p>◎ 上田倫久 ○ 村岡峰男 芦田竹彦 足田仁司 石津一美 井上正治 清水寛 松井正志</p>	<p>人口減少対策等調査特別委員会 (8名)</p> <p>◎ 井垣文博 ○ 関貫久仁郎 青山憲司 上田伴子 岡本昭治 竹中理 田中藤一郎 福田嗣久</p>	<p>防災対策調査特別委員会 (7名)</p> <p>◎ 西田真司 ○ 椿野仁 浅田徹 伊藤仁俊 奥村忠俊 木谷敏勝 土生田仁志</p>
--	---	---

組合議会等

<p>北但行政事務組合議会 (10名)</p> <p>青山 憲司 井上 正治 芦田 竹彦 上田 倫久 足田 仁司 奥村 忠俊 井垣 文博 田中 藤一郎 伊藤 仁 土生田 仁志</p>	<p>公立豊岡病院組合議会 (10名)</p> <p>浅田 徹 椿野 仁司 上田 伴子 西田 真 関貫 久仁郎 福田 嗣久 木谷 敏勝 松井 正志 竹中 理 村岡 峰男</p>	<p>但馬広域行政事務組合議会 (1名)</p> <p>嶋崎 宏之</p>
--	---	--



会派の紹介

会派とは、議会で同じ政策を持つ議員の集団をいいます。

新風とよおか (8名)

幹事長 木谷敏勝
副幹事長 関貫久仁郎
副幹事長 上田倫久
幹事(会計) 田中藤一郎

日本共産党・あおぞら

豊岡市会議員団 (3名)
団長 奥村忠俊
副団長 村岡峰男
会計幹事 上田伴子

豊岡市議会公明党 (2名)

幹事長 竹中理
副幹事長兼会計 芦田竹彦

とよおか市民クラブ (7名)

代表 福田嗣久
副代表 井垣文博
総務(会計) 松井正文
伊藤正志
井上治仁
嶋崎宏之
椿野仁志

豊岡維新の会 (1名)

幹事長兼会計 石津一美

ひかり (3名)

代表 青山憲司
副代表 西田真司
会計 足田仁志



新議員の紹介

50音順に掲載

(年齢：11月1日現在)

①抱負 ②政党名 ③住所



①未来へ継承・改革・発展「温もりと活力ある豊岡（まち）づくり」に全力投球

②無所属

③今森522番地の3

あさだ
浅田

とおる
徹 (65歳)



①「未来をみつめて、市民の暮らし最優先」で市民福祉の向上に努めます。

②無所属

③中陰537番地の5

あおやま
青山

けんじ
憲司 (61歳)



①働く人が報われる、暮らしてよかったまちづくりに向けてがんばります。

②無所属

③出石町町分
33番地の2

あしだ
足田

ひとし
仁司 (65歳)



①市民の皆様の声を市政に反映し、課題や問題点を誠実に取り組んでまいります。

②公明党

③今森485番地の3

あしだ
芦田

たけひこ
竹彦 (62歳)



①助け合いのできる充実した福祉サロン風なコミュニティを！

②日本維新の会

③城南町2番3号

いしづ
石津

ひとみ
一美 (64歳)



①ふるさとを愛し、ふるさとに元気と誇りを持てる地域づくりを目指します。

②無所属

③竹野町轟
1043番地の1

いがき
井垣

ふみひろ
文博 (68歳)



①人、モノ、自然、歴史、新しい価値を見つけ「ふるさとツーリズム」に邁進！

②無所属

③日高町山田457番地

いの うえ まさはる
井上 正治 (66歳)



①魅力あるふるさとを愛し、守り、育み、未来に伝えていくことを目指します。

②無所属

③八社宮813番地の2

い とう ひとし
伊藤 仁 (55歳)



①「命を守るゾーン！」福祉・教育・医療・防災の充実を図ります。

②無所属

③高屋685番地

うえ だ みちひさ
上田 倫久 (66歳)



①市民の日々の暮らしを支え、子育てがしやすく、医療や介護が充実した市政を

②日本共産党

③岩井849番地の1

うえ だ ともこ
上田 伴子 (67歳)



①公平で安心できる暮らし、市民目線のまちづくり、「誠心誠意」努めます。

②無所属

③出石町町分
142番地の3

おく むら ただとし
奥村 忠俊 (70歳)



①希望わき立つ豊岡・一歩先を行く豊岡
市民の皆様と共に創っていききたい。

②無所属

③清冷寺10番地

おか もと しょうじ
岡本 昭治 (62歳)



①10年先を見て
今を考え、義理と人
情を大事にして行
動を展開して行く
覚悟です。

- ②無所属
- ③京町11番6号

き たに とし まさ
木谷 敏勝 (63歳)



①安心して暮ら
せ、小さいけれど
も幸せを実感でき
る市政を目指しま
す。

- ②無所属
- ③日高町堀607番地

かん ぬき く に お
関貫久仁郎 (61歳)



①元気があり、皆
が誇れる、夢と希
望と活力あふれる
豊岡市へ向けて全
力投球！

- ②無所属
- ③日高町水上
56番地の6

し みず ひろ し
清水 寛 (45歳)



①地域力を高め、
夢と希望にあふれ
る誇れるまちづく
りを目指してまい
ります。

- ②無所属
- ③気比3211番地の1

しま ざき ひろ ゆき
嶋崎 宏之 (70歳)



①責任世代とし
て、自慢できるま
ちにして人口減少
に歯止めをかけて
いきます。

- ②無所属
- ③出石町東條129番地

た なか とう いち ろう
田中藤一郎 (50歳)



①子育て支援と教
育・福祉環境の充
実、安心安全なま
ちづくりを目指し
ます。

- ②公明党
- ③日高町野々庄
211番地

た け なか さと ろ
竹中 理 (52歳)



①「健康で豊かに暮らせるまちづくり」のため最善を尽くします。

②無所属

③江野147番地の1

にしだ
西田

まこと
真 (63歳)



①市民のために、地域のために、そしてふるさと豊岡の「未来のために」

②無所属

③城崎町湯島781番地

つばきの
椿野

ひとし
仁司 (64歳)



①人をつなぎ、心をつなぎ、地域をつなぎ 安全で安心して暮らせる豊岡市へ

②無所属

③但東町中山514番地

ふくだ
福田

つぐひさ
嗣久 (64歳)



①徹底現場主義・良く聞いて・自分で確認しフットワーク良く問題解決へ働く。

②無所属

③若松町13番11号

はぶた
土生田

ひとし
仁志 (68歳)



①温かい心で市民の暮らし第一に、憲法・地方自治法を生かした市政を目指します。

②日本共産党

③八社宮46番地の4

むらおか
村岡

みねお
峰男 (69歳)



①市民のみなさんの視点で、現状にとらわれず、魅力ある政策の実現に努めます。

②無所属

③日高町野1224番地

まつい
松井

ただし
正志 (66歳)



Q7. 政務活動費は議員が自由に使えるお金なのですか？

A. 政務活動費（議員一人当たり月額1万円）は、所属会派に交付されるもので、議員個人として自由に使えるものではありません。

平成28年度の支出状況は下の表のとおりです。

収支報告書や領収書などの閲覧を希望される方は、公文書の公開請求が必要となりますので議会事務局（TEL0796-23-1119）までお問い合わせください。

なお、会派が提出した収支報告書は、市ホームページからもご覧いただけます。

＜使途＞

地方自治法や豊岡市議会政務活動費の交付に関する条例等の規定に基づき、議員が市政に関する調査研究その他活動に資するための、経費として使用されます。

■平成28年度 政務活動費の会派別支出状況

(単位：円)

会派名等 項目		とよおか市民クラブ	かがやき	豊岡市会議員団 日本共産党・あおぞら	ひかり	公明党豊岡市議団	みらい	絆 (H28・10 解散)
		(8名)	(6名)	(3名)	(2名)	(2名)	(1名)	(2名)※1
会派への交付額 (A) 交付額：1人当たり月10,000円		820,000 ※1	740,000 ※2	380,000 ※3	240,000	240,000	120,000	140,000 ※1
支出額	調査研究費	553,462	631,627	203,255	196,626	194,804	90,000	97,040
	研修費	66,400			42,576	45,196	30,000	
	広報費	200,000		126,360				
	会議費			4,500				
	合計 (B)	819,862	631,627	334,115	239,202	240,000	120,000	97,040
差引額 (A - B)		138	108,373	45,885	798	0	0	42,960
市への返還額		138	108,373	45,885	798	0	0	42,960
主な使用内容		(広報費)・会派広報紙発行 (研修)・兵庫事業施策研修 (視察)・下関市、宇部市(山口県) ・小豆島町、土庄町(香川県)	(視察)・見附市、三条市(新潟県)	(広報費)・会派広報紙発行 (視察)・長門市、萩市(山口県)	(研修)・市町村議会議員研修 (視察)・新潟市、佐渡市(新潟県)	(視察)・新潟市、佐渡市(新潟県)	(研修)・地方議員研修会 (視察)・柏市(千葉県) ・龍ヶ崎市(茨城県)	(視察)・下関市、宇部市(山口県)

※1 平成28年10月、絆が解散し、とよおか市民クラブに加入しました。

※2 平成28年5月、議員の辞職により、10か月×1名分=10万円が減額となりました。

※3 平成28年5月、議員の死亡により、10か月×1名分=10万円が減額となりました。

市議会 Q & A

Q1. 豊岡市議会の議員は何人いるのですか？

A. 平成29年12月1日現在、24人です。(議員定数：24人)

議員は、選挙で選ばれた市民の代表であり、定数は条例で決められています。
任期は4年（H29.11.1～H33.10.31）です。

Q2. 市議会はどのような仕事をしているのですか？

A. 市議会の最も重要で基本的な役割は、法律に定められた市の重要事項（予算、決算、条例など市民にかかわりのある重大な事項）について、市民に代って、市としての最終的な意思決定を行うことです。

市議会は、提出された議案に対し議決という形で意思決定を行います。実際の議会活動においては、単に可否の決定を行うだけではありません。審議の過程で各議員がさまざまな質疑、意見表明等を行うことによって、市の実施すべき施策や市の進むべき方向の決定に深くかかわっています。

Q3. 議会は、いつ開かれるのですか？

A. 市長の「招集」により開かれます。

【定例会】年に4回（3月、6月、9月、12月）開かれます。

【臨時会】随時、必要がある場合に開かれます。

Q4. 議会の傍聴に行くことができません。議会の様子を見る方法がありますか？

A. インターネットにより、ライブ中継と録画中継で映像配信しています。市のホームページからアクセスし、視聴できます。

検索 豊岡市役所 →市議会→インターネット中継

Q5. 会派とは何ですか？

A. 議会で同じ政策を持つ議員の集団です。

平成29年12月1日現在、「新風とよおか」「とよおか市民クラブ」「ひかり」「日本共産党・あおぞら豊岡市会議員団」「豊岡市議会公明党」「豊岡維新の会」の6会派があります。

Q6. 議員は報酬（給料）等をいくらもらっているのですか？

A. 下表のとおりです。

議員報酬（月額）	議長	455,000円
	副議長	376,000円
	議員	360,000円
期末手当：年間月数（加算）	4.30月（15%加算）※豊岡市職員の期末手当及び勤勉手当に関する規則の支給区分による。	
委員会出席等に係る費用弁償	なし（ただし、議場から自宅までの移動距離が片道10キロメートル以上の者の場合は、日額1,000円を支給）	



津居山港で水揚げされるマツバガニを「津居山かに」と呼んでいる。漁期は、雄が11/6から翌年3/20まで、雌は11/6から年内12月末日まで。

第30回近畿市町村広報紙コンクール (毎日新聞社・毎日文化センター主催)

優良賞を受賞!

議会だより第62号(平成29年8月発行)が、「優良賞」に選ばれました。

<講評>

- 外国の方の笑顔を前面に出した表紙や裏表紙の子どもたちの真剣な姿に親しみやすさを感じ、工夫したあとが伺える。
- 6月定例会の記事は、きちんと前文をつけ、全体像を示している。
- 一般質問は写真をあしらい、読みやすさに気を配っている。
- 「その後どうなった?!」は良い狙い。好ましい企画。など

第62号の編集に関った委員8名中、現市議5名。▶
(広川善徳、伊賀 央、升田勝義の3氏は、10月の市議選で引退。)



市議会議員の年賀状は失礼します

議員、公職の選挙の候補者等は、選挙区内の人に寄付をすることや、年賀状等のあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことは、公職選挙法で禁止されています。市民の皆さまのご理解をお願いします。

議会広報広聴特別委員会



清水 寛 芦田 竹彦 石津 一美 足田 仁司

井上 正治 副委員長 村岡 峰男 委員長 上田 倫久 松井 正志

編集後記

▼新しい体制ができました。
▼今回は、議長、副議長のあいさつをはじめ議員一人一人から抱負を語ってもらいました。豊岡市議会議員24名が勢ぞろいです。
▼市議会では、議会広報(発信)として、議員の活動や議会のようなすを議会だよりやインターネット中継で報告してきました。今後は市民の皆さまからのご意見やご要望、地域課題を広く聴く(受信)必要があります。それらをきっちり受け止め、市政へ反映していかなくてはなりません。
▼それが、特別委員会の名称に新たに「広聴」が加わった所以です。市民の皆さまに寄り添い、愛され、信頼され、課題を解決し、皆さまと共に相互理解を図りながら、開かれた議会を創ってまいります。ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。
▼優良賞の受賞を励みに、これからも多くの皆さんに手にとって読んでもらえる紙面づくりに取り組んでいきます。(うへだ みちひさ)